

	中川連合町内会広報誌	発行日 2021年2月1日
	発行者 中川連合町内会広報委員会	第7号
	発行責任者 小泉正彦	特集：自治会町内会紹介 PART 2



一緒に守ろう！地域の安全、みんなの安心



【防犯委員会】

中川連合町内会防犯委員会は、連合に属する19自治会町内会の防犯担当者と防犯指導員によって構成されています。その目的は、各会の防犯担当者が協力し、地域の防犯力を高める点にあり、その活動内容は、

①**共同の防犯活動の実施**、②**地域の犯罪情報、防犯課題等の共有**、③**警察、行政との連携**の3つに集約されます。

具体的な活動としては、8月と3月に開催する防犯決起大会、11月の中川ふれあい祭りで行う防犯啓発活動、12月の合同防犯パトロールなどがあります。また、こうした活動とは別に、年間2～3回、防犯情報や課題の共有、委員相互の意思疎通を兼ねた「防犯会議」を開催しています。尚、防犯決起大会は、泉区役所及び泉警察の協力の下、各会から200名以上の会員が参加する大きな大会になっています。

今年の泉区の犯罪発生状況を見ると、空き巣や自転車盗などの窃盗や高齢者を狙った特殊詐欺は、いずれも減少傾向にあります。しかし、それでも10月までの累計発生件数は、空き巣・忍び込みが30件、オートバイ盗が36件、自転車盗が50件、そして特殊詐欺が31件となっています。

こうした犯罪には、定期的な防犯パトロールやご近所の見守りなど日常の防犯活動が、その抑止に大きな効果を上げています。まさに「一緒に守ろう！地域の安全、みんなの安心」と云えます。これからも、この合言葉の下、活動を続けていきたいと考えています。(令和2年度については、コロナ禍の影響から、活動の多くが中止となりました。新年度は状況の回復を待って、出来るところから活動を再開いたします。)



第1回 岡津地域ケアプラザ祭り開催

最大限のコロナ感染対策を実施！



去る2020年11月14日(土)、2019年12月中川地区に初めて開所された岡津地域ケアプラザで、『第1回岡津地域ケアプラザ祭り』が開催されました。開所後、本格的に稼働準備に入ったところ新型コロナウイルス感染拡大防止対策が発動され、数か月間閉館を余儀なくされ、その後も厳しい利用制限が施行され、ケアプラザ祭りの開催が難しいと思われておりました。

2020年夏より岡津地域ケアプラザ、中川連合町内会、中川地区社会福祉協議会をメンバーとした実行委員会を立ち上げ、開催の可能性、開催の場合のイベント内容等について数回会議を重ね、11月に入り感染対策を万全にして開催可能との結論に達し、開催にこぎつけました。

当日は、感染対策として“来場者のマスク着用”、“体温測定”、“手指消毒”を実施し、各コーナーにスタッフを配置、密を避けるため参加者は、事前申し込み制にし、来場時間を記載した整理券を発行、一度に来場され、密になることを極力避ける対策を以ての開催でした。

当日の総来場者数は、**421名**、各コーナーの来場人数は、

① **子ども縁日コーナー:118名**、② **販売コーナー:174名**、③ **血管年齢コーナー:48名** でした。



当日の整理券には10:00から13:30までを15分～30分刻みで記載し時間ごとの分散来場をお願いいたしました。

今回は、このコロナ禍、夏祭りでの定番である“焼き鳥”、“焼きそば”等料理するものは避け販売する物も全て袋に詰めての実施でした。実施準備は、ほとんどがケアプラザの職員で行い、中川連合町内会は付帯設備の準備、中川地区社協は、販売品の里芋、サツマイモの提供等で協力することでの参加でした。

一昨年開所以来、中川地区のケアプラザとして発足しましたが、まだまだ地域の方々には知名度が低く、このようなイベントを通じて地域の方々が無難に立ち寄り、身近な福祉・保健の拠点としての施設になってもらいたいと切望しております。

《4ページにつづく》

岡津第二町内会

安全・安心・住みよい町づくり

《役員体制》



- ◆ 防災部：令和2年9月よりの信任
- ◆ 役員の任期は2年・班長の任期は1年

《令和2年度の活動・イベント等》

定期総会(4月)・定例役員会(毎月)・夏祭り(7月)・餅つき(12月)
防災訓練(12月) ※令和2年度は全て中止

- ◆ 夏祭りの代わりに、子供会会員に図書券を配布した。
- ◆ 子供会有志の絵画は60作品あり、参加者に参加賞・賞品を配布した。
- ◆ 夏祭りのクライマックスに行っていた抽選会は、町内会会員全戸に個別ナンバーを割り振り、会長以下複数役員立会いのもとに抽選行って例年同様の賞品を配布した。
- ◆ 下記3件は戸別訪問する班長のコロナ感染リスクを避けるため、当町内会の過去実績を調べ、類似金額を町会費より拠出
 - ① 日本赤十字社会費(活動資金)の募集(5月)
 - ② 泉区社会福祉協議会賛助会費の取りまとめ(8月)
 - ③ 赤い羽根共同募金の協力(9月)
- ◆ 防災訓練は中止したが、消火器の購入・薬剤詰替・廃棄は取次
- ◆ 町内会防災備蓄で消費期限の近いクラッカー・飲料水を希望する会員に配布、同量を購入。
- ◆ 今年度の班長で、希望者には防災ヘルメットを配布
- ◆ ゴミ袋、会員全戸に配布

《組織が抱えている課題等》

- ◆ 役員の高齢化と担い手の不足
- ◆ 若手役員の発掘及び転入世帯へ町内会入会の積極勧誘
- ◆ 町内会員への伝達はペーパーによる回覧だが、HPに掲載可能な情報を検討中。

あおば自治会

安心して暮らせる街作り

《役員体制》



《活動方針》

静かな環境で、174世帯からなる自治会です。昔から居住されている高齢者世帯から、新たに開発された地区に転居してきた若い世帯など、幅広い年齢層で構成されています。地域活動を通して年代を超えて繋がりがえる自治会を目指しています。



《例年実施のイベント等》

自治会独自の年間行事：模擬店や盆踊りなどを楽しむ「あおば夕涼み会」や子供会による花の苗植え付けなど行ってまいりましたが、今年度より広場の使用が出来なくなったため、今後の活動をどうするか検討中です。

《その他のイベント》

地域の草刈り(適宜)、救急講座の開催(8月)、安否確認訓練(11月)、敬老会参加(9月)、中川ふれあい祭り参加(11月)などがあります。そのほか、高齢者クラブによるラジオ体操は夏休み期間には地域の子供も合同で行うなど、世代間の交流もありました。

《取り組み》

自治会の広報を年1回発行、自治会共有部分の破損箇所修繕、中川地区連合および自治体の広報配布等。

《組織が抱えている課題》

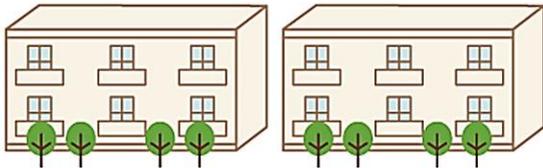
先述の通り、昨年度まで使用が認められていた広場がなくなったことにより、自治会員の活動の場が消失してしまったため、今後の活動をどうするかが課題となります。また、コロナの影響で総会時などに借りていた会議室の使用もできない状態のため、今年度は次期役員選出も難航が予想されます。

グリーンハム弥生台 A 地区自治会

《役員体制》



マンション全体で10棟あるため、各棟から1人選出し自治会役員としている。管理組合も同様



居住者の親睦・福祉の向上、課題の解決に取り組み 住みよい地域社会を形成する

《年間イベント》

定例役員会(月1回:今年第1日曜日 18:00から開催)
春・秋の防災訓練(6月・9月)
夜間パトロール(月1回、マンション内をパトロール)
夏まつり(8月)※マンション内のプレイロットで実施
餅つき大会(12月)※マンション内のプレイロットで実施
自治会紙「しんぼく」を月1回発行
※自治会からのお知らせ・住民への啓もう活動実施



《その他のイベント》

◆防災安全委員会

自治会・管理組合・有識者で構成
マンション内の主に防災に関する事項を協議
2か月に1回実施

《課題》

◆自治会役員の担い手不足

役員の改選時期になると後継者選びが大変



◆マンション居住者の高齢化

要支援者が増加の傾向があり災害発生時の対応が課題

◆自治会と管理組合のコミュニケーション・情報交換

マンションに自治会と管理組合(共有部分の保守)があり
コミュニケーション・情報交換が必要

西が岡第二自治会

《役員体制》



きれいな環境維持。親しみのある町作り

《年間行事》

夏祭り(8月): 全役員にて対応

焼きそば・フランクフルト・焼き鳥・ジュース・生ビール・かき氷・ヨーヨー・スーパーボール・たい焼き・おもちゃ・輪投げ等を実施。
大人から子供まで楽しみめる事を考えて実施している。



敬老会(9月): 会長・副会長・福利厚生理事・民生委員にて準備、会場の設営

お祝い弁当・ビール・お酒・ジュース・おつまみを出して、宴会方式を採用している。
出し物は沖縄民謡・ビンゴゲームをやり、お開きとします。
沖縄民謡の出演者は自治会の人です。



《課題》

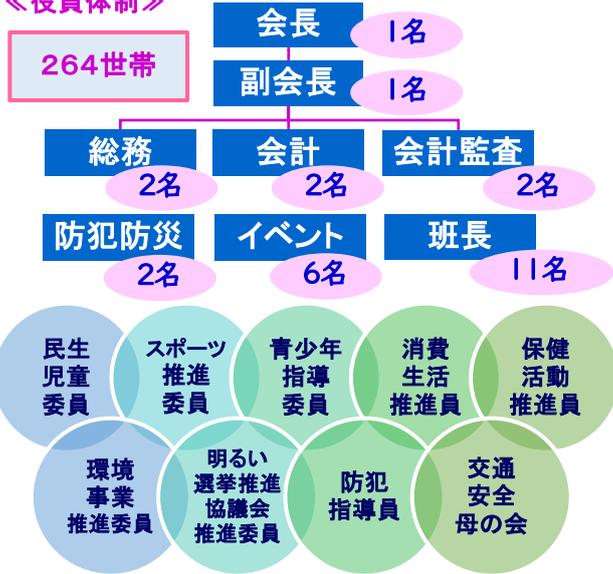
- ① 会長・副会長・防災理事は、留任しているので安定している。
- ② 理事は毎年度変わっているが、2回目の人も多く、大きな問題は発生していない。
- ③ 会員が高齢化して役員をやりたくないの、自治会を退会する人が出てきている。その対応をしているが退会をくい止めることが出来ない。



みやこの杜自治会

みやこスタイルで情報交歓 ～みやこの杜自治会～

《役員体制》



《自治会の特長》

◆特色

みやこの杜自治会はみやこの杜地区のマンション10館の住民で構成されている自治会で、会員数は2020年4月1日現在で264世帯です。
安全で安心な町づくりはもちろん、住民の皆様が楽しく健康的に交歓できる町づくりを目指して活動しています。

◆課題

新規入会はいつでも歓迎です。各館の班長またはお近くの自治会役員までお尋ねください。

《みやこの杜自治会の基本理念》

- (1) 安全かつ快適な住環境の創造・整備
- (2) 防犯防災体制の確立
- (3) 住民相互の親睦促進



《令和2年度基本活動方針》

- (1) 自治会活動の啓蒙及び行政との協働による情報伝達
- (2) みやこフェスタ等イベント開催による親睦促進
- (3) 管理組合との連携並びに情報交換による防犯防災活動の推進
- (4) 広報活動の推進



《令和2年度活動計画》

住みよい街づくり推進のため令和元年度の活動内容を受け継ぐことを基本とし、住民相互の理解と支え合いの下に自治会主体の活動初め行政からの依頼事項への対応並びに中川連合と連携した地域活動に取り組む。

《年間行事》

みやこの杜自治会定例会は毎月新橋地域ケアプラザで開催し、連合町内会からの情報共有や協議、自治会内の検討・報告事項などを話し合い、会員の皆様には班長さんを通じて「議事録」や「自治会からのお知らせ」を各館への回覧と掲示板で連絡をしています。

みやこの杜自治会総会は年一回4月に開催し、年間の活動計画や予算を承認いただき、活動しています。



《イベント》

今年は自治会最大のイベントである「みやこフェスタ」は、コロナウイルスの影響により開催できませんでしたが、昨年に引き続き、今年も子供育成活動として「みやこの絵画」を開催し、テーマは、「ぼくのわたしの考えるみやこフェスタ」で実施いたしました。コロナ禍だからこそ「こんなイベントがあったらいいな」「〇十年後のフェスタ」など、夢がたくさんつまったフェスタの絵を自由に描いていただきました。また、11/7(土)に町内清掃を実施しました。今回は3密回避、参加者把握のため、参加者は自治会役員およびその家族のみで開催しました。

岡津地域ケアプラザ祭り開催

イベント内容

射的

(輪ゴム鉄砲でお菓子をゲット！)
ヨーヨー釣り
スーパーポウルすくい



① こども縁日コーナー



里芋の販売

(地区社協が里山夢プロジェクトで育てた里芋)

焼き芋販売

(地区社協が里山夢プロジェクトで育てたサツマイモ)



手作りパン、焼き菓子の販売

手作り子ども用アクセサリー販売
(障害事業所 わいわいクラブ)



② 販売コーナー

血管年齢チェック 簡単鉄チェック



③ 血管年齢・簡単鉄 チェックコーナー



＜編集後記＞

阪神大震災から25年の歳月が過ぎ、東日本大震災から10年となる年を迎えた。
ますます進む少子高齢化社会と新型コロナ禍の中の災害対策と医療対応の難題。初詣、帰省の分散化はできましたか。
神奈川県下の横断歩道での歩行者のための一時停止車はわずか2割だったそうです。8割停止する長野県に遠く及ばなかったようだ。今年も大変な年になりそうである。

《中川連合町内会長 小泉正彦》

中川連合町内会 小泉 正彦

横浜市泉区岡津町2085 TEL/FAX 045-812-1957

中川連合町内会メールアドレス : nakagawa_rengou@yahoo.co.jp